

呉の文化財

呉市文化財ガイドマップ



その他交通機関のルートと所要時間(新幹線・高速バス・飛行機・船)

新幹線

九州新幹線: 約2時間22分
 東海道・山陽新幹線: 約3時間48分

鹿児島中央 - 博多 - 広島 - 新大阪 - 名古屋 - 東京

約1時間2分 (博多-広島)
 2時間12分 (広島-新大阪)
 約1時間20分 (新大阪-東京)

JR呉線: 快速 約32分・普通 約50分

飛行機

エアポートバス 阿賀駅前 本通3丁目 呉(呉駅)

広島空港

- 2時間05分 ... 札幌
- 1時間35分 ... 仙台
- 1時間20分 ... 東京
- 1時間40分 ... 沖縄

高速バス

クレアライン: 45分

広島バスセンター - 本通 市役所前 - 体育館前 - 呉(呉駅) - 本通6丁目 - 広東のりば

- 3時間55分 ... 博多駅
- 4時間40分 ... 大阪駅
- 6時間00分 ... 京都駅
- 8時間40分 ... 名古屋駅
- 10時間20分 ... 東京駅

船

松山観光港 高速艇55分・フェリー1時間55分

広島港 フェリー45分

江田島(小用港) フェリー20分

お問い合わせ
 発行元: 呉市文化スポーツ部文化振興課
 広島県呉市中央4丁目1番6号
 ☎(0823)25-3463
 発行: 平成30年1月
<https://www.city.kure.lg.jp/site/bunkazai/>



はじめに

「文化財」って聞くと、なんだか重たい響きを感じる。。。

『「文化財」とは長い歴史の中で、生まれ、今日に守り伝えられてきた貴重な財産…』なんて聞いたらもう、博物館に行かなきゃ見られないんじゃないかと思ってしまう。。。

でも、何度も「それ」の目の前を素通りしてませんか？

そのほとんどがとても身近で、見慣れた景色の中に溶け込んでいるのを知っていますか？

実は「文化財」って、この冊子を手にとられた皆さんが普段過ごしているまちの自然や歴史の魅力を詰め込んだ“宝箱”で、まちの片隅でひっそりと皆さんが訪れる時を待っています。

そしてこのガイドマップは、そんな見慣れた景色に溶け込んだ文化財を見つけ出すための“宝の地図”なのです。

もくじ

はじめに	1
エリア別 市内地図	5
指定・登録文化財リスト	7
MAP(中央・宮原・警固屋)	11
MAP(昭和・天応・吉浦)	17
MAP(郷原)	21
MAP(阿賀)	25
MAP(広・仁方)	27
MAP(川尻)	35
MAP(安浦)	39
MAP(下蒲刈・蒲刈)	43
MAP(豊浜・豊)	53
MAP(音戸・倉橋)	61
おわりに	65

文化財って
なんだろう

有形文化財



- 建造物
- 美術工芸品

文化的景観



人々の生活や生業および当該地区の風土によって形成された景観地

文化財

「文化財」とは、私たちの長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた貴重な財産のことで、「文化財保護法(昭和25年法律第214号)」において6つに分類されています。

文化財は、私たちの歴史・伝統・文化等を理解するのに欠かせないものであると同時に、将来の文化の向上や発展の基礎になるものです。適切な保存・活用を図りながら、未来へ守り伝えていくことがとても大切です。

無形文化財



- 演劇
- 音楽
- 工芸技能など

伝統的建造物群



周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群

民俗文化財



- 有形の民俗文化財
- 無形の民俗文化財

記念物



- 遺跡など
- 名勝地
- 動植物・地質鉱物

そのほかにこんな文化財も保護されます

保存技術

文化財の保存のために欠くことのできない伝統的な技術や技能

埋蔵文化財

土地に埋蔵されている文化財(主に遺跡や遺物)

※周知の埋蔵文化財包蔵地
貝塚、古墳、その他埋蔵文化財を包蔵している場所として周知されている土地

埋蔵文化財が埋まっている土地を「周知の埋蔵文化財包蔵地」といい、呉市内に250カ所、全国には約44万カ所あります。全国で毎年8千件以上の発掘調査が行われています。

登録文化財とは

保存、活用への措置が特に必要とされる有形文化財・有形民俗文化財・記念物のうち、「文化財登録原簿」に登録されたもの

戦後、急激な都市化によって、江戸時代末期以降の様々な文化財建造物が価値を十分に認識されないまま破壊される事例が相次ぎました。その保護のためには、従来の「重要文化財の指定制度」だけでは不十分となり、新たに「登録文化財制度」が作られました。登録制度は【届出制】で、緩やかな規制のもとで幅広く保護の網をかけるのが特徴で、国が重要なものを厳選して【指定】し、【強い規制と手厚い保護】を行う、指定制度を補うものです。最初は建造物に限られていましたが、現在は、建造物以外の有形文化財や有形民俗文化財・記念物も登録対象となっています。

指定文化財って
なんだろう

たくさんの文化財のうち、国にとって歴史的・芸術的・学術的価値が高いとされるものを、国が指定・選定及び登録し、保護しています。さらに、その中から特に価値の高いものを国宝や特別史跡等に指定しています。

また、それ以外の文化財で、県内で重要なものを広島県で指定したり、市内で重要なものを呉市で指定したりして、大切に保護しています。

文化財



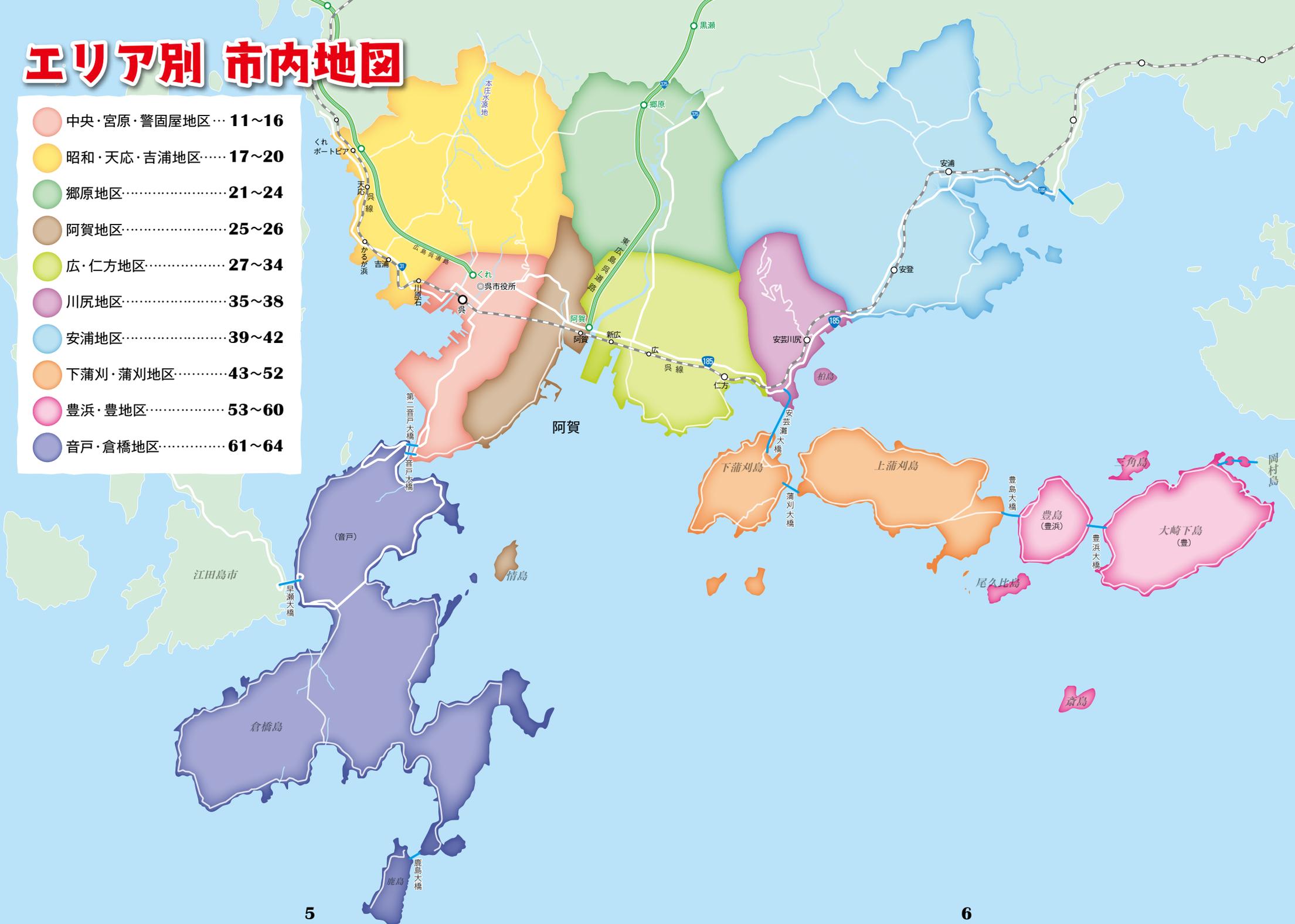
	有形文化財		無形文化財		民俗文化財		記念物		文化的景観		伝統的建造物群	
	指定	登録	指定	選択	指定	選択	指定	登録	指定	選定	選定	
国指定	重要文化財 ↓ 重要文化財、国指定記念物の中で特に優れているもの		重要無形文化財 保持者：人間国宝		重要民俗文化財		重要民俗文化財		国指定史跡 国指定名勝 国指定天然記念物			
県指定	県指定重要文化財		県指定無形文化財		県指定民俗文化財		県指定民俗文化財		県指定史跡 県指定名勝 県指定天然記念物			
市指定	市指定有形文化財		市指定無形文化財		市指定民俗文化財		市指定民俗文化財		市指定史跡 市指定名勝 市指定天然記念物		市指定文化的景観	伝統的建造物群保存地区
国選定											特に重要なもの 文化景観	我が国にとって価値が高いもの 重要伝統的建造物群保存地区
国登録	保存と活用が特に必要なもの	登録有形文化財 (建造物・美術品)					登録民俗文化財	登録記念物				

本書で使用するアイコンについて

	有形文化財	無形文化財	民俗文化財		記念物			
国指定	国によって指定された重要文化財	国によって指定された重要無形文化財	国によって指定された重要民俗文化財	国によって指定された重要民俗文化財	国によって指定された史跡	国によって指定された名勝	国によって指定された天然記念物	国によって指定された天然記念物
県指定	県によって指定された重要文化財	県によって指定された重要無形文化財	県によって指定された民俗文化財	県によって指定された民俗文化財	県によって指定された史跡	県によって指定された名勝	県によって指定された天然記念物	県によって指定された天然記念物
市指定	市によって指定された有形文化財	市によって指定された無形文化財	市によって指定された民俗文化財	市によって指定された民俗文化財	市によって指定された史跡	市によって指定された名勝	市によって指定された天然記念物	市によって指定された天然記念物
国登録	国によって登録された有形文化財							
国選定	国によって選定された伝統的建造物群保存地区							

エリア別 市内地図

- 中央・宮原・警固屋地区… 11～16
- 昭和・天応・吉浦地区… 17～20
- 郷原地区… 21～24
- 阿賀地区… 25～26
- 広・仁方地区… 27～34
- 川尻地区… 35～38
- 安浦地区… 39～42
- 下蒲刈・蒲刈地区… 43～52
- 豊浜・豊地区… 53～60
- 音戸・倉橋地区… 61～64



指定・登録文化財リスト

区分	有形文化財	無形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史跡	名勝天然記念物	名勝	天然記念物	重要伝統的建造物保存地区	計
国指定	8							1		9
県指定	8				10	1		3		22
市指定	59	5	4	1	15		4	23		111
国選定									1	1
国登録	12									12
計	87	5	4	1	25	1	4	27	1	155

中央・宮原・警固屋地区【P11～P16】			
1	市	名勝 二河峽	荘山田村
2	国登録	有形文化財 呉市水道局二河水源取水口	荘山田村
3	市	史跡 二河(上・下)井手跡	荘山田村
4	市	史跡 宇都宮黙禱終焉の地	長ノ木町
5	国	重要文化財 旧澤原家住宅	長ノ木町
6	国登録	有形文化財 呉市水道局平原浄水場低区配水池	平原町
7	市	史跡 入船山及び旧長官官舎	幸町 (入船山記念館)
8	国	重要文化財 旧呉鎮守府司令長官官舎	
9	国登録	有形文化財 呉市入船山記念館旧高島砲台火薬庫	
10	市	有形文化財 旧呉海軍工廠塔時計	
11	国登録	有形文化財 呉市入船山記念館休憩所(旧東郷家住宅離れ)	
12	市	有形文化財 郷原村近世文書	
13	市	有形文化財 澤原家近世・近代史料	
14	市	有形文化財 伊能忠敬御手洗測量之図	
15	市	有形文化財 絵巻物「浦島測量之図」	
16	市	有形文化財 安芸郡宮原村同町古絵図	
17	市	史跡 長渠の碑	宮原4丁目 (宮原小学校)
18	国登録	重要文化財 呉市水道局宮原浄水場低区配水池	青山町
※	国	重要文化財 紙本墨書後櫻町天皇宸翰心経百九卷(自明和八年至文化九年)	-
※	国	重要文化財 紙本墨書後櫻町天皇宸翰六字名號(自明和八年至天明七年)	-
※	県	重要文化財 刀(銘 備州三原住良正近作 天正三年二月日)	-

昭和・天応・吉浦地区【P17～P20】			
1	市	名勝 深山の滝	焼山町
2	市	有形文化財 向日原神社の本殿	押込3丁目
3	市	有形文化財 向日原神社の幣殿及び拝殿	
4	国	重要文化財 本庄水源地堰堤水道施設	焼山北3丁目
5	市	天然記念物 高尾神社のフジノキ	焼山中央2丁目
6	市	天然記念物 田中八幡神社の社叢	天応宮町
7	市	天然記念物 田中八幡神社のフジノキ	
8	市	天然記念物 吉浦八幡神社の社叢	吉浦西城町
9	市	有形文化財 誓光寺の梵鐘	吉浦中町2丁目
10	市	有形文化財 旧呉海軍工廠砲塹部火工場機庫(海上保安大学校煉瓦ホール)	呉市若葉町 (海上保安大学校)

郷原地区【P21～P24】			
1	市	有形文化財 多賀雄神社の本殿及び祇殿	苗代町
2	市	天然記念物 郷原町のエノキ	郷原町
3	市	名勝 岩山	郷原町
4	市	天然記念物 新堂平神社の社叢	郷原町
5	市	天然記念物 新堂平神社のシノノキ	郷原町
6	県	名勝・天然記念物 二級峯	郷原町・広町
7	市	史跡 黒瀬街道の常夜燈	郷原町・広町
8	市	天然記念物 銭神原	郷原町
※	市	天然記念物 郷原のブチサンショウウオ	郷原町大積川上流

阿賀地区【P25～P26】			
1	市	天然記念物 冠崎のヤマモモ	阿賀南9丁目
2	市	天然記念物 神田神社の社叢	阿賀中央1丁目
3	市	有形文化財 神田神社の絵馬	
4	市	天然記念物 阿賀のサルズベリ	阿賀中央1丁目
5	市	無形文化財 阿賀のお漕船	阿賀南5丁目
6	市	有形文化財 阿賀村近世文書	阿賀中央6丁目 (阿賀市民センター)

広・仁方地区【P27～P34】			
1	市	名勝 白糸の滝	広町
2	市	天然記念物 白糸の滝の溶結凝灰岩	
3	市	有形文化財 眞光寺の梵鐘	
4	市	有形文化財 善通寺の手水鉢	
5	国	重要文化財 色々威腹巻 附 総覆輪飾兜鉢 1頭 黒韋威大袖 1双	広大新開3丁目 (呉港高等学校)
7	市	有形文化財 武田信宗画像	広横路3丁目
8	市	史跡 遺標	
9	市	史跡 元標(行程標的)	広本町3丁目
10	市	史跡 岩樋水門跡	広名田2丁目
11	市	天然記念物 広青年教育センターの蘇鉄	広古新開2丁目 (広市民センター)
12	市	史跡 広邑新築碑	
13	市	有形文化財 広村近世文書	広長浜2丁目
14	市	有形文化財 盛杖(広村遠景画)	
15	市	有形文化財 入江神社明神祭お供舟(引き舟行事の由来)	広長浜2丁目
16	市	史跡 宇都宮黙禱終焉の地	広長浜3丁目
17	県	史跡 石泉文庫及び塾・僧叢之墓	広長浜3丁目
18	市	無形文化財 小坪神楽	広小坪1丁目
19	市	天然記念物 広小坪の褶曲と断層	広小坪1丁目
20	市	天然記念物 磯神社のウバメガシの群叢	仁方町戸田
21	市	有形文化財 磯神社の舟形石の手水鉢	
22	市	天然記念物 八岩華神社のクスノキ	仁方西神町
23	市	無形文化財 仁方の權踊り	仁方本町
※	市	有形文化財 頼山陽画像	-
※	市	有形文化財 三刀家史料(蘭学史料等)	-

川尻地区【P35～P38】			
1	市	天然記念物 野呂山岩海	川尻町
2	市	史跡 大須和城	川尻町森4丁目
3	市	史跡 宝積寺五輪塔群	川尻町原山1丁目
4	市	天然記念物 橋の太木	川尻町森1丁目
5	市	有形文化財 木造親鸞聖人座像 附 寄附状 3幅 縁起文 1巻	川尻町東3丁目
6	県	重要文化財 絹本着色親鸞聖人絵伝 附 瀧塗箱篋 1口 包紙 4枚	川尻町東3丁目
7	市	無形民俗文化財 堀越祇園社祇園祭	川尻町東3丁目
8	県	天然記念物 川尻のソテツ	川尻町東3丁目
9	県	重要文化財 木造阿弥陀如来立像	川尻町久俊2丁目
10	県	重要文化財 木造薬師如来立像 附 木造日光・月光菩薩立像 2軀 木造十二神将立像 12軀	
11	市	有形文化財 木造金剛力士立像	
12	市	史跡 薫風塚	川尻町久筋1丁目
13	市	有形文化財 胡子神社	川尻町小用2丁目

安浦地区【P39～P42】			
1	市	有形文化財 野路山伊音城弘法寺岩屋(本堂)	安浦町中切
2	市	有形文化財 弘法寺梵鐘	
3	市	有形文化財 野路山伊音城弘法寺岩屋 八十八ヶ所	安浦町中畑
4	市	天然記念物 市原観音堂菩提樹	
5	市	天然記念物 采平神社の山桃	安浦町赤向坂
6	県	重要文化財 木造観音菩薩立像及び胎内納入品 木造十一面観音立像 1軀 木造不動明王立像 1軀 小骨片 1片 印仏 1,840枚	安浦町 内海北5丁目
7	市	有形文化財 西福寺五輪塔	安浦町内海北5丁目
8	市	有形文化財 亀山八幡神社本殿	安浦町内海北5丁目
9	市	有形文化財 瑞雲寺の当麻曼荼羅	安浦町三津口1丁目
10	市	有形文化財 瑞雲寺の仏涅槃図	安浦町三津口1丁目
11	市	有形文化財 松井俊卓住館	
12	市	天然記念物 黒地の浜地層(紅柱石)	安浦町三津口6丁目

下蒲刈・蒲刈地区【P43～P52】			
1	国登録	有形文化財 観瀨閣	下蒲刈町三之瀬
2	市	有形文化財 丸本家住宅	下蒲刈町三之瀬
3	県	史跡 三ノ瀬御本陣跡	下蒲刈町三之瀬
4	県	史跡 三ノ瀬朝鮮信使宿館跡	下蒲刈町三之瀬
5	市	有形文化財 留春居	下蒲刈町三之瀬
6	県	史跡 蒲刈島御番所跡	下蒲刈町三之瀬
7	市	有形文化財 吉田邸	下蒲刈町下島
8	市	有形文化財 朝鮮人來朝覚備御前馳走船行烈図	下蒲刈町下島
9	市	有形文化財 旧木上家住宅	下蒲刈町下島
10	国登録	有形文化財 松嶺亭	下蒲刈町下島
11	市	有形民俗文化財 盃伏穴	蒲刈町向
12	市	有形文化財 灰仏(観音菩薩立像)	蒲刈町向
13	市	有形文化財 石仏	
14	市	有形文化財 木造釈迦如来坐像	蒲刈町宮盛
15	市	史跡 峠古墳	蒲刈町宮盛
16	市	有形文化財 薬師如来坐像	蒲刈町大浦
17	市	有形文化財 持国天・増長天立像	
18	市	有形文化財 観音菩薩立像	蒲刈町大浦
19	市	有形文化財 不動明王立像	
20	市	有形文化財 石刃	蒲刈町大浦 かまがり古代製塩遺跡復元展示館
21	市	有形文化財 石さじ	
22	市	有形文化財 石斧	蒲刈町大浦
23	市	有形文化財 すり石	
24	市	有形文化財 石皿	蒲刈町大浦
25	市	有形文化財 入れ歯	
26	市	有形文化財 骨蔵器	蒲刈町大浦
※	市	有形民俗文化財 遍路装束	

豊浜・豊地区【P53～P60】			
1	県	天然記念物 豊浜のホルトノキ群叢	豊浜町豊島
2	国	天然記念物 アビ渡来群游海面	豊浜町
3	県	天然記念物 大岐神社のムク	豊浜町大浜
4	県	史跡 大浜の社倉	豊浜町大浜
5	市	有形文化財 旧柴屋住宅	豊町御手洗
6	市	有形文化財 旧金子家住宅	豊町御手洗
7	県	史跡 若胡子屋跡	豊町御手洗
8	県	重要文化財 恵美須神社本殿・拝殿 附 覆屋 1棟 棟札 2枚	豊町御手洗
9	県	史跡 御手洗七脚落遺跡	豊町御手洗
10	市	有形文化財 満舟寺石垣	豊町御手洗
11	市	有形文化財 船宿(旧村井・旧木村・北川家住宅)	豊町御手洗
12	県	重要文化財 住吉神社本殿・瑞垣及び門 附 覆屋 1棟 幣殿 1棟 棟札 3枚	豊町御手洗
13	市	天然記念物 宇津神社のホルトノキ	豊町大長
14	市	有形文化財 宇津神社棟札	豊町大長
15	国登録	有形文化財 飛弾家住宅主屋	
16	国登録	有形文化財 飛弾家住宅離れ	豊町大長
17	国登録	有形文化財 飛弾家住宅蔵門	
18	国登録	有形文化財 飛弾家住宅蔵	
19	国登録	有形文化財 飛弾家住宅観音堂	豊町大長 (豊市民センター)
20	市	有形民俗文化財 木造農船大長丸	
※	国	重要伝統的建造物群保存地区 呉市豊町御手洗伝統的建造物群保存地区	豊町御手洗

音戸・倉橋地区【P61～P64】			
1	市	無形文化財 音戸清盛祭	音戸町坪井～南陽渡
2	県	史跡 伝清盛塚	音戸町鰯浜
3	県	史跡 丸子山城跡	倉橋町
4	県	重要文化財 木造十一面観音立像	倉橋町
5	市	有形文化財 倉橋板「孝経外伝」版木 附 収納箱	倉橋町 (倉橋歴史民俗資料館)
6	市	有形文化財 紙本墨書大般若経 附 経櫃二櫃「善徳二年癸酉林鐘上旬日」の銘	倉橋町
7	市	有形民俗文化財 敵島神社管絃祭御座船	倉橋町
8	県	史跡 万葉集遺跡長門島松原(桂濱神社境内)	倉橋町
9	国	重要文化財 桂濱神社本殿 附 宮殿 3基 棟札 1枚(文明十二年六月二日)	倉橋町
10	市	史跡 岩屋古墳	倉橋町
※	市	無形文化財 音戸の舟唄	-

呉の文化財
MAP



1 に こうきょう 二河峡



二河川の河口から上流へ約3.7kmのところに位置し、男滝と女滝を中心に約2.5kmに渡って広がる渓谷。



☁ 荘山田村
♀ 「上二河町」バス停下車 約15分

2 くれし すいどうきょく に こうすいげん ち とりいれぐち 呉市水道局二河水源地取入口



明治23(1890)年に給水開始した、呉鎮守府水道の水源地に造られた石造りの坑門。築造以来、工業用水道事業の水源として利用されている。

☁ 荘山田村
♀ 「上二河町」バス停下車 約15分

3 に こう うわ した い であと 二河(上・下)井手跡



水不足を解消するため庄屋の熊崎新左衛門が中心となり造られた灌漑用水路。享保9(1724)年に下井手(約5.5km)、享保16(1731)年に上井手(約4.2km)が完成。



☁ 荘山田村
♀ 「上二河町」バス停下車 約15分



4 う つのみやもくりんおうしゅうえん ち 宇都宮黙霖翁終焉の地



思想界の先覚者 宇都宮黙霖の終焉の地。明治20年代に澤原為綱の屋敷(長ノ木町)に迎えられ、明治30(1897)年9月15日、74歳(数え年)で亡くなった。



☁ 長ノ木町
♀ 「東中央2丁目」バス停下車 約3分

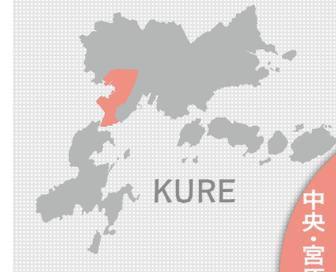
5 旧澤原家住宅



江戸時代中期から現在まで活用されながら保存されており、生活文化史における近代化の変遷の歴史が建物に刻み込まれた歴史的建造物として貴重。



☁ 長ノ木町
♀ 「東中央2丁目」バス停下車 約3分



6 平原浄水場

☁ 「平原水源地前」

6 くれし すいどうきょく 呉市水道局 平原浄水場低区配水池



呉市から呉海軍鎮守府への嘆願書により大正6(1917)年に築造され、翌年給水開始した、全国各都市の中で34番目の近代水道。



☁ 平原町
♀ 「平原水源地前」バス停下車 約1分

7 いりふねやまおよ きゅうちょうかんかんしゃ
入船山及び旧長官官舎



呉浦の総氏神の八幡宮（現在の亀山神社）があった穏やかな丘陵地。明治19(1886)年、第2海軍区鎮守府が開設されることになり、軍政会議所兼水交社が建てられ、後に呉鎮守府司令官官舎として利用されてきた。明治建築の遺構が集まった史跡。

幸町(入船山公園内)
「入船山公園」バス停下車 すぐ

市
史跡

8 きゅうくれちんじゅ ふ しれいちょうかんかんしゃ
旧呉鎮守府司令長官官舎



呉鎮守府開設に伴い、明治22(1889)年に軍政会議所兼水交社として建てられた。明治38(1905)年の芸予地震によって倒壊後、洋館部と和館部をもつ平屋建てに再建された。

〇 〇 〇 と同様

国
重要
文化財

11 くれ し いりふねやま き ねんかんきゅうけいじよ きゅうとうごう けいじゅうたくほな
呉市入船山記念館休憩所(旧東郷家住宅離れ)



東郷平八郎が呉鎮守府第二参謀長在任時の明治23(1890)年5月13日から翌年12月14日までの1年8ヶ月の間利用した居宅の離座敷。

〇 〇 〇 と同様

国
有形
文化財



KURE

中央 宮原・警固屋

昭和 大庭・吉浦

郷 原

阿 賀

広・仁方

川 尻

安 浦

下 浦 刈・浦 刈

豊 浜・豊

音 戸・倉 橋

9 くれ し いりふねやま き ねんかん
呉市入船山記念館
きゅうたかがらすほうだい か やく こ
旧高鳥砲台火薬庫



明治35(1902)年、陸軍が建設した高鳥砲台跡から移築復元した総石造りの火薬庫。南北棟の切妻造れ葺きで、桁行9.7m、梁間4.2m。

〇 〇 〇 と同様

国
有形
文化財

10 きゅうくれかいぐんこうしょうとう ど けい
旧呉海軍工廠塔時計



大正10(1921)年、旧呉海軍工廠造船部事務所の屋上に設置された時計塔。現在も動いている国産の電動親子式衝動時計としては、最も古いものの1つ。

〇 〇 〇 と同様

市
有形
文化財

12 郷原村近世文書



江戸末期～明治初期の公文書約500点。文政3(1820)年の「一名見概」や山論関係、村の概要を示す差出帳など多様な資料が残されている。

☺ 幸町(入船山記念館)
♀ 「入船山公園」バス停下車 約1分



13 澤原家近世・近代史料

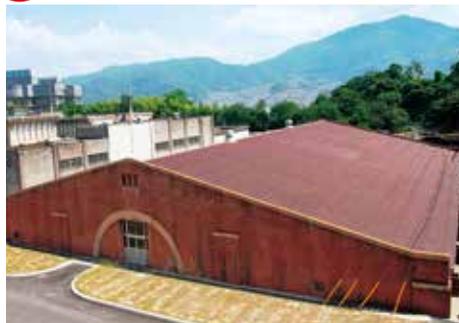


江戸時代後期以降、庄屋・割庄屋、貴族院議員等を歴任してきた澤原家が所蔵する史料。「文化度国郡志」ほか約8千点が保管されている。

☺ ♀ ⑩と同様



18 呉市水道局宮原浄水場低区配水池



呉鎮守府水道は、横浜、函館に続き日本で3番目に給水開始した近代水道で、明治23(1890)年に造られた配水池は、煉瓦造りの上屋を設けており、簡素ながら我が国初期の水道施設の様子を知る上で貴重。

☺ 青山町
♀ 「宮原1丁目」バス停下車 約1分

14 伊能忠敬御手洗測量之図



伊能忠敬が文化3(1806)年、御手洗柴屋種次宅に宿泊しながら大崎下島の海岸線の測量を行った様子を描いた絵図。

☺ ♀ ⑩と同様

15 絵巻物「浦島測量之図」



伊能忠敬が文化3(1806)年、賀茂郡阿賀村(現呉市阿賀)周辺の海岸線の測量を行った様子を描いた絵巻。

☺ ♀ ⑩と同様



16 安芸郡宮原村同町古絵図



元禄4(1691)年から明治13(1880)年にかけて呉湾と呉浦の村々の海岸線の様子を描いた10点の絵図。絵図を通して300年間の呉湾の変化の様子を知ることができる。

☺ ♀ ⑩と同様



紙本墨書後醍醐天皇宸翰心経百九巻 (自明和八年至文化九年)



江戸時代の女性天皇である後醍醐天皇によって、明和8(1771)年から文化9(1812)年にかけて書写され般若心経109巻からなる。

紙本墨書後醍醐天皇宸翰六字名號 (自明和八年至天明七年)



江戸時代の女性天皇である後醍醐天皇によって、上皇時代の明和8(1771)年から天明7(1787)年にかけて書写された一行五段書きの「南無阿弥陀佛」の六字名号である。

刀(銘 備州三原住貞近作 天正三年二月日)



備州三原住貞近作(天正3年2月)で三原の刀工一派の中で最も傑出した桃山時代の作品といわれている。刃長63.4cm、反り2.4cm。



17 長渠の碑

文化14(1817)年、現在の海上自衛隊呉地方総監部海側石段横を出口とする長渠(トンネル式放水路)が建設され、洪水とたたかい治水に精魂を傾けた人々の業績をたたえるため造られた碑。

☺ 宮原4丁目(宮原小学校)
♀ 「子規句碑前」バス停下車 約4分



KURE

1 みやま たぎ
深山の滝

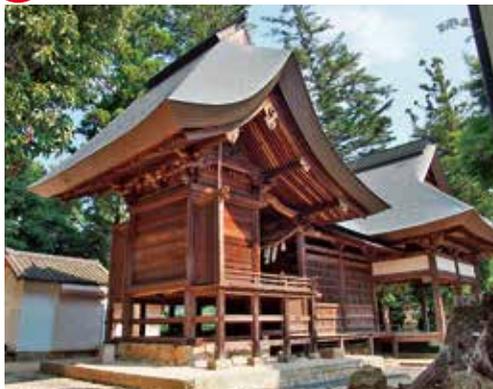


谷頭浸食をすすめているところに形成された上下2段の滝で、下段の滝は幅20mもある黒雲母花崗岩の一枚岩を流れ落ちる見事な滝。



📍 焼山町
🚶 「宮ヶ迫団地入口」バス停下車 約35分

2 むか い ばらじんじゃ ほんでん
向日原神社の本殿



呉市内で最も古い木造建造物の一つ。一間流社造としては規模の大きな社殿で、江戸時代初期から中期はじめ頃の様式を持つ。



📍 押込3丁目
🚶 「押込」バス停下車 約3分

3 むか い ばらじんじゃ へいでんおよ さいでん
向日原神社の幣殿及び拝殿



呉市内で最も古い木造建造物の一つ。中央部に和垂木天井を架け、幣殿の取り付け部に唐破風を施すなど、独特の意匠を持つ。



📍 🚶 と同様

4 ほんじょうすいげん ち えんていすいどう し せつ
本庄水源地堰堤水道施設



旧海軍が二河川の本流を遮って築造した貯水池で大正7(1918)年に完成。旧海軍土木技術の粋であるとともに鑄鉄製配管、仕切弁などに至るまで当初の姿が残り、なおかつ現役施設として呉市水道の基幹をなしている点でも価値が高い。

📍 焼山北3丁目
🚶 「水源池前」バス停下車 約3分

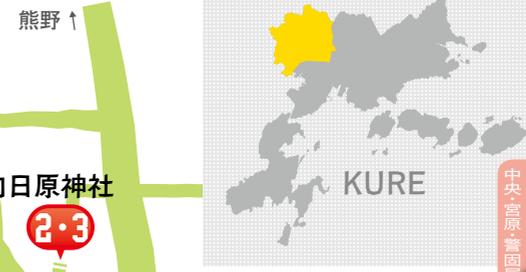
5 たか お じんじゃ
高尾神社のフジノキ



文化財に指定されている藤は東斜面の境内と社叢の境界域にある。基は1株だが、概ね7本の幹に分かれている。



📍 焼山中央2丁目
🚶 「昭和市民センター」バス停下車 約3分



中央宮原墓園原
郷原
阿賀
川尻
安浦
下浦刈・浦刈
豊浜・豊
音戸・倉橋



中央宮原藩固原

昭和・天応・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下浦刈・浦刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

8 よしうらはちまんじんじゃ しゃそう 吉浦八幡神社の社叢



アカマツ、クロマツ、ソメイヨシノなどが植えられ、まわりの斜面が社叢となっている。社叢は斜面ごとに植生が異なり、植生の移り変わりの各段階を見ることができる。

市 天然記念物

☞ 吉浦西城町
☞ 「吉浦駅前」バス停下車 約5分

9 せいこうじ ほんしやう 誓光寺の梵鐘

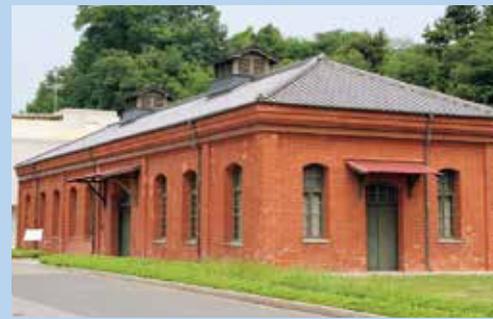


貞享5(1688)年に鑄造され、広島・長安寺に寄進されたものだが、長安寺が火事にあつたため誓光寺に移されたとされている。

市 有形文化財

☞ 吉浦中町2丁目
☞ 「吉浦駅前」バス停下車 約8分

10 きゆうくれいかいぐんこうしやうほうこうぶ かこうしやう きかいしつ かいしやう ほあんだいがっこうれんが (海上保安大学校煉瓦ホール)



大正3(1914)年に呉海軍工廠砲塹部第六工場の施設として建設された。建物の主要構造部、外観部分など建設当時のままの姿が現在まで残っており、かつて海軍の拠点であった呉の歴史を伝える貴重な建物。

市 有形文化財

☞ 呉市若葉町(海上保安大学校)
☞ 「瀬戸見町入口」バス停下車 約5分

6 たなかはちまんじんじゃ しゃそう 田中八幡神社の社叢



クロガネモチ、モッコク、アラカシ、クスノキ、クロマツ、アカマツなどの高木で構成される。階層構造という面から見ると低木層以下が少ないものの、多くの巨樹から成る森林が現在も残されている。

市 天然記念物

☞ 天応宮町
☞ 「大屋橋」バス停下車 約3分

7 たなかはちまんじんじゃ 田中八幡神社のフジノキ



地表からすぐ上のところで数本の幹が連理状にくっついて1本の幹に見える。集合幹の根回りは4.15m、集合幹の長径0.8m、短径0.2m、幹周2m。県下でもまれにみる老樹・大木。

市 天然記念物

☞ ☞ 6と同様



1 たが おじんじや ほんでんおよ はら でん
多賀雄神社の本殿及び祓い殿



本殿及び祓い殿は、寛政8(1796)年の造営。本殿の前面に入母屋造り妻入りの祓い殿を接続させて一体に造り上げた独特の社殿形式を持つ。

☺ 苗代町
♀ 「原条」バス停下車 約5分



2 ごうはらちやう
郷原町のエノキ



幹周3.1m、樹高13m、枝張り東西16m、南北13mで推定樹齢は約200年とされている市内最大級の巨樹。

☺ 郷原町
♀ 「苗代」バス停下車 約40分



3 いわやま
岩山

戦国時代の山城跡が残る花崗岩の岩峰(標高約420m)。頂上から黒瀬盆地、賀茂大地、東に野呂山、南に灰ヶ峰、その間に広がる瀬戸内海を展望することができる。

☺ 郷原町
♀ 「空条」バス停下車 約60分



中央宮原繁田屋
昭和・赤松・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下浦刈・浦刈

豊浜・豊

音戸・倉橋



3 ごうはら
郷原のブチサンショウウオ

ブチサンショウウオは、大積川上流から灰ヶ峰山系一帯の渓流で発見され、水田の間を流下する急傾斜の30~40cmほどの幅の小さな溝にも生息の域をもっている。

☺ 郷原町大積川上流



4 しんどうびらじんじや しやせう
新堂平神社の社叢



新堂平神社の社叢は、呉市の高地部の典型的なものであり、タブノキ、クロガネモチ、アベマキ、アラカシ、その他の大木が植栽種、また社叢の構成種であり、巨樹が多く見られる。

☺ 郷原町
♀ 「東神田」バス停下車 約2分



5 しんどうびらじんじや
新堂平神社のシイノキ



幹周6m、樹高21m、枝張り東西12m、南北12mで、県下有数の巨樹。「芸藩通志」によれば、新堂平神社は永禄3(1560)年に勧請されており、シイノキはその当時からのもつと伝えられている。

☺ ♀ 4と同様



6 にまゆうまよう 二級峡



黒瀬川が浸食によって造りだした美しい渓谷。何段にも及ぶ大小の滝と曲流による造形美と約80の甌穴群が特徴。

県 名勝・天然記念物

📍 郷原町・広町
🚏 「広二級峡」バス下車 約10分



二級峡 6

7 黒瀬街道の常夜燈

📍 「大津江橋」

7 くるせかいどう じょうやとう 黒瀬街道の常夜燈



市 史跡

明治16(1883)年に開通した山肌沿いの道路(今の旧道)に建てられた常夜燈。高さ2.8mで、御影石が使われ、「明治十六年十二月往来安全」と刻まれている。

📍 郷原町・広町
🚏 「大津江橋」バス下車 約15分

苗代

東広島・呉自動車道路

郷原小学校
郷原市民センター

66

336

郷原学びの丘入口
郷原大橋東
郷原中学校

広島文化学園大
呉郷原キャンパス

野呂山

375

グリーンヒル郷原入口

郷原バス停前

黒瀬

グリーンヒル郷原

「グリーンヒル郷原」

呉市動物愛護センター

8 ぜにがみいわ 銭神岩



市 天然記念物

「おおみそかに黄金の鶏がこの岩の上で鳴く」という“金鶏伝説”が伝わる高さ3mの流紋岩の巨大な岩塊。『芸藩通志』に「郷原村、野呂山の内、銭神原にあり、俗伝に除夜に、金鶏石上に鳴く」と記されている。

📍 郷原町
🚏 「グリーンヒル郷原」バス下車 約10分

8 銭神岩



KURE

中央 宮原 豊原 昭和・志原・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下浦刈・浦刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

1 かぶらさき 冠崎のヤマモモ



幹周2.5m、高さ15m、枝張り東西15m、南北10mの雌株で推定樹齢は約300年と言われる県内有数の巨樹。



☺ 阿賀南9丁目
📍 「西冠崎」バス停下車 約10分

2 かん だ じんじや しゃろう 神田神社の社叢



市街地としては珍しく常緑樹のよく繁茂している社叢で、暖帯林の特長をよく表している。約40種の木本が見られ、植物の種類が多いこと、珍種を含むことで価値が高い。

☺ 阿賀中央1丁目
📍 「阿賀海岸通」バス停下車 約3分

3 かん だ じんじや えま 神田神社の絵馬



安永7(1778)年に再建された拝殿、絵馬殿に奉納された頼春風や勝海舟のものを含む60点以上の献額絵馬。

☺ 📍 ②と同様

休山トンネル

4 阿賀のサルスベリ

2・3 神田神社



中央高原・磐梯屋

昭和・志願・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

冠崎のヤマモモ 1

冠崎神社

観音堂

「冠崎西」

観音崎

4 あが 阿賀のサルスベリ

幹周1.3m、高さ7mのサルスベリの巨樹。家が建てられた約170年前にはすでに大きく育っていたと言われている。老樹であるが、1世紀以上も満開の花を咲かせてきた他に比類を見ない大木。

☺ 阿賀中央1丁目
📍 「阿賀海岸通」バス停下車 約3分



5 あが 阿賀のお漕船



厳島神社管弦祭で御座船を曳くお漕船。お漕船の乗り手は、阿賀の住吉神社に参拝した後、阿賀港で2艘の船を旋回させ、宮島の厳島神社に向かう。

☺ 阿賀南5丁目
📍 「阿賀港」バス停下車 すぐ

6 あ が むら きんせい もんじよ 阿賀村近世文書



江戸末期～明治初期の公文書約500点。火番組合や消防関係の記録、新開開拓についての文書が残されている。明治期の大空山砲台の建設や道路整備、社会教育団体の活動記録も含まれる。

☺ 阿賀中央6丁目(阿賀市民センター)
📍 「阿賀駅前」バス停下車 すぐ



1 しろいと たき
白糸の滝



市
名勝

黒瀬川の河口から約6km上流で合流する小滝川にかかる滝。高さ38m、幅約6mを垂直に落ちる。二級滝(二級峽)を「大滝」と呼ぶのに対して、白糸の滝は「小滝」と呼ばれ、「芸藩通志」にも紹介されている。

☺ 広町
📍 「下石内」バス下車 約20分

2 しろいと たき ようけつぎょうかいがん
白糸の滝の溶結凝灰岩



市
天然記念物

白糸の滝の周りの青黒い岩石を溶結凝灰岩という。黒耀岩レンズの成層状態が見られる。

☺ 📍 ①と同様

3 しんこうじ ほんしやう
眞光寺の梵鐘



市
有形文化財

元禄元(1688)年に鑄造された梵鐘。鐘銘に「正覚大音 響流十方 人雄師子 神徳無量...元禄元年戌辰(つちのえたつ)十一月日」とあり、「願主・釋空心(しゃくこうしん)」の名が刻まれている。

☺ 広大広2丁目
📍 「大広」バス下車 約3分

4 ぜんつうじ ちやうず ぱち
善通寺の手水鉢



市
有形文化財

縁に多くの盃状穴の刻まれた手水鉢。側面に側面に「元禄式年四月十七日 中嶋」「釋 旂意」の文字が見られる。

☺ 広三芦2丁目
📍 「塩焼」バス下車 約5分

1・2 白糸の滝

5 いろいろおどしはらまき
色々威腹巻



国
重要文化財

附 総覆輪筋兜鉢 1頭
黒韋威大袖 1双
桐前立挙2段、後立挙2段で、長側は4段の裾搾りの腹巻で、兜・大袖を具した室町時代末期の作。

☺ 広大新開3丁目(呉港高等学校)
📍 「広駅前」バス下車 約5分

6 さんじゅう に けん に ほうしろうほしかぶとほち
三十二間二方白星兜鉢



国
重要文化財

鉄製三十二枚張二方白星兜で大円山形の兜鉢。眉底鞆を欠失しているが、全体の形、保存の有効な鎌倉時代末期の貴重な星兜鉢。

☺ 📍 ⑥と同様

7 たけだのぶむねがそう
武田信宗画像



市
有形文化財

安芸武田氏の遠祖・信宗の肖像画で、南北朝初期の筆と推定される。安芸武田氏は、天文年間(1532~1591)、毛利氏に一旦滅ぼされたが、後に家は支流によって再興され、今日に及んでいる名家。

☺ 📍 ⑥と同様



中央・宮原・森園屋
昭和・天鹿・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下浦刈・浦刈
豊浜・豊
音戸・倉橋



KURE

中央・宮原・高田屋
昭和・大庭・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下蒲刈・蒲刈
豊浜・豊
音戸・倉橋



8 道標
ときわ 保育園
常盤橋西詰
横路郵便局(北)
「常盤橋」
「東横路」
どうひょう 道標
「常盤橋東詰」
四新開
「南古新開」
中新聞交番
広小学校西口
9 元標 (行程標的)
中本町郵便局
広古新開
広本町2丁目(北)
広支所(北)
10 岩樋水門跡
11 11・12・13・14
12 広邑新墾碑
13 広村近世文書
14 盛秋(広村遠景画)
10 岩樋水門跡
13 広村近世文書

市 史跡

明治15(1882)年に造られた広村内の道標の一つ。現在の広本町神社にある道標を村の基準としてこの道標までの距離を測り、さらに隣村までの道のりも計算していた。

☺ 広横路3丁目
♀ 「常盤橋」東横路」バス停下車 約4分



もとひょう こうていひょうてき
9 元標(行程標的)

市 史跡

江戸時代に広村に存在していた道標の基準点であり、行程の基点となっていたものが、明治時代に石造りに変えられたもの。

☺ 広本町3丁目
♀ 「南古新開」バス停下車 約2分



いわ ひ すいもんあと
10 岩樋水門跡

市 史跡



広村大新開干拓工事のために岩を削り取って樋門(通水門)を造り、汐の干満を利用して生活污水等の悪水を海に流すため建造され元禄2(1689)年に完成した。

☺ 広名田2丁目
♀ 「王子マテリア前」バス停下車 すぐ

ひろせいねんきょういく そてつ
11 広青年教育センターの蘇鉄



根回り3m、樹高3m、枝張り東西5m、南北5mの巨樹。広長浜専徳寺が創設された室町時代中期(約500年前)に植えられた雌雄一対の雄株。

☺ 広古新開2丁目(広市民センター)
♀ 「広市民センター」バス停下車 すぐ

市 天然記念物

ひろむらしんこんひ
12 広邑新墾碑



文化8(1811)年に弥生新開を開拓し、新田造成に貢献した多賀谷武兵衛の功績を称えた石碑。碑文は、文化15(1818)年に頼山陽により作成。

☺ ♀ 同様に

市 史跡

10 岩樋水門跡

☺ 「王子マテリア前」

ひろむらきんせいもんじょ
13 広村近世文書



江戸末期から明治初期の民政に関する史料約2万点が所蔵されている。

☺ ♀ 同様に

市 有形文化財

せいしゅう ひろむらえんけいが
14 盛秋(広村遠景画)



昭和初期に呉市出身の画家「朝井清」が描いた広村の遠景画(油絵)。この絵は当時の広村の姿を今に伝える数少ない貴重な歴史的資料。

☺ ♀ 同様に

市 有形文化財



中央・宮原・森園屋
昭和・天恵・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下蒲刈・蒲刈
豊浜・豊
音戸・倉橋

15 いり え じん じゃ みょう じん さい とも ぶ ね
入江神社明神祭お供舟
(引き舟行事の由来)



嘉永5(1852)年に奉納されたお供舟。海難救助を表した伝統行事に使用されたもの。現在、例祭時には勇壮に裝飾されたお供舟が境内に置かれている。



市 有形文化財
◎ 広長浜2丁目
♀ 「長浜棧橋」バス停下車 すぐ

18 こ つ ぽ か ぐ ら
小坪神楽



起源は愛媛県大三島の大山祇神社の「神楽」にあるといわれている。儀式舞・形式舞の計21種目を演じる12神祇の神楽で毎年10月に奉納される。

◎ 広小坪1丁目
♀ 「こつぽふれあい広場」バス停下車 約3分

15 入江神社

16 住蓮寺

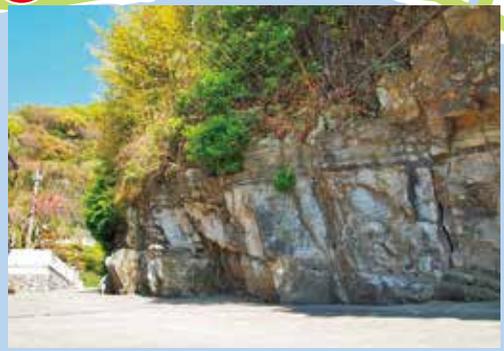
17 石泉文庫之塾・僧叡之墓



18 小坪八幡神社

19 広小坪の褶曲と断層

19 ひろ こ つ ぽ し ゅ う き ゅ ー だ ん そ う
広小坪の褶曲と断層



地殻変動で曲がった地層(褶曲)や断層の様子を観察することができる珍しい地層。古層はジュラ紀(2億1200万年~1億4300万年前)に堆積してできた玖珂層群と呼ばれる地層。



◎ 広小坪1丁目
♀ 「こつぽふれあい広場」バス停下車 約3分

16 う つ の み や も ち り ん お う た ん じ ゅ う ち
宇都宮黙霖翁誕生の地



思想界の先覚者 宇都宮黙霖は、文政7(1824)年に賀茂郡広村長浜の住蓮寺で生まれ、15歳から専徳寺などで勉強をはじめ、漢学、国学、仏学を修めた。



◎ 広長浜3丁目
♀ 「長浜棧橋」バス停下車 約2分

17 せ き せん ぶん こ の じ ゅ く そ う え い の は か
石泉文庫之塾・僧叡之墓



学僧叡に地元有志から寄進された黄檗版の大蔵経及び書庫、私塾及び僧叡の墓。24年にわたり約110名の門弟の教育にあたり、数多くの著述を残した。



◎ 広長浜3丁目
♀ 「長浜棧橋」バス停下車 約7分

20 いそじんじゃ ぐんそう
磯神社のウバメガシの群叢



約200本からなるウバメガシの群叢。境内だけでなく後背地も含めて希少な自然群落として文化的な価値がある。



- 仁方町戸田
- 「小須磨」バス停下車 すく

22 や いわばなじんじゃ
八岩華神社のクスノキ



幹周約7.6m、樹高約27mの県下有数のクスノキの巨木。厳島神社の大鳥居の建材として境内に生えていた他のクスノキを奉納したと伝えられ、その切り株は今も八岩華神社に保存されている。



- 仁方西神町
- 「西神町」バス停下車 約5分

23 に が た かいおど
仁方の權踊り



明治の初め、仁方町大東の高本庄助という人が伊勢方面で權踊りを習い、地元に戻って兄弟や有志と踊ったのが始まりとされている。3年に一度、10月の八岩華神社の本祭りで奉納される。



- 仁方本町
- JR仁方駅下車 すく

21 いそじんじゃ ふながたいし ちようず ぼち
磯神社の舟形石の手水鉢



舟の形状をした花崗岩製の手水鉢。昔船乗り達が船出の時にこの手水鉢を動かしてその豊漁や吉凶を占ったとの言い伝えもあり、この手水鉢は船乗りの厚い信仰の表れといえる。



- 仁方町と同様

※ らいさんよう がぞう
頼山陽画像



天保3(1832)年、頼山陽の形見として遺すため、門人にして画家の大雅堂義亮によって画かれた肖像画。

※ みとけ しりょう らんがく しりょうとう
三刀家史料(蘭学史料等)



呉地方でただ一人、適塾(緒方洪庵塾=現大阪大学の前身)で西洋医学を学んだ、地元の医師三刀寛一郎が収集、筆録した史料。



中央・宮原・森田
昭和・太田・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下浦刈・浦刈
豊浜・豊
音戸・倉橋



1 のろさんがんかい **野呂山岩海**
 野呂山山麓の標高400~700m斜面一帯に広がる流紋岩の岩海。岩海のことを「ごうろ」と呼び、「たてごうろ」「よごうろ」と名付けられた一帯は、大自然の景観をなしている。
 市 天然記念物
 川尻町
 川尻駅バス停下車 約90分



2 おおすわじょう **大須和城**
 16世紀頃の水軍の城跡。当時、仁方・川尻では東方の多賀谷氏と西方の乃美氏が共同支配しており、水軍として連携していたと考えられる。
 市 史跡
 川尻町森4丁目
 川尻駅バス停下車 約10分

3 ほうしゃくじごりんとうぐん **宝積寺五輪塔群**
 川尻史によれば、城主戦歴等は一切不明ではあるが室町時代以前の武士の墓であると言われる。
 市 史跡
 川尻町原山1丁目
 川尻駅バス停下車 約20分

5 もくぞうしんらんしょうにんざざう **木造親鸞聖人座像**
 附 寄附状 3幅
 縁起文 1巻
 江戸時代中期の作。宝暦12(1762)年10月京都の公家鷲尾大納言より賜ったもの。
 市 有形文化財
 川尻町東3丁目
 清水町バス停下車 約5分

6 けんぼんちやくしよくしんらんしょうにんえでん **絹本著色親鸞聖人絵伝**
 附 溜塗鞘筥 1口 包紙 4枚
 浄土真宗を開いた親鸞聖人にまつわる縁起説話を描いたもので、寛文3(1663)年、東本願寺から光明寺へ贈られたもの。
 県 重要文化財
 川尻町森1丁目
 川尻駅バス停下車 約15分



4 くすのまたいぼく **楠の大木**
 樹高約28m、胸高周囲3.45mの大木。楠は川尻町の町樹であったため、以前は町内にながりの数の大木が存在していたが、伐採により数が減り、現存する希少な大木。
 市 天然記念物
 川尻町森1丁目
 川尻駅バス停下車 約15分

7 ほりこしぎ おんしゃぎ おんまつり
堀越祇園社祇園祭



宝永年間の害虫大発生により凶作に困窮する農民の惨状を憂い、久筋の平屋徳右兵衛が享保3(1718)年、堀越祇園社を勧請し始めた祭礼で、以後300年続いている。

△ 川尻町東3丁目
♀ 「清水町」バス停下車 すぐ

市
無形
民俗文化財

9 もくぞう あみだ によらいつぞう
木造阿弥陀如来立像



県
重要
文化財

鎌倉時代末期から室町時代の作。室町時代の金工技法を推知する貴重な作品である。

△ 川尻町久後2丁目
♀ 「清水町」川尻月の浦」バス停下車 約10分

10 もくぞうやくし によらいつぞう
木造薬師如来立像
附 木造日光・月光菩薩立像 2軀
木造十二神将立像 12軀



県
重要
文化財

顔面などの肌の艶消し金色仕上げ、法衣を写実風に作りながらも彫刀の運びの硬直的なところなど、また眼の半眼開き、唇の小さく締まる形相は、室町時代中期頃(15世紀)の作と見られる。

△ ♀ 9と同様

11 もくぞうこんごうりき しりつぞう
木造金剛力士立像



市
有形
文化財

室町末期頃の作。寄せ木造りの玉眼の吽形の力士で処方の込んだ技法が施されている。

△ ♀ 9と同様

堀越祇園社祇園祭

7

8 川尻のソテツ

川尻月の浦

川尻月の浦

12 薫風塚

9・10・11 真福寺

うぐいすライン東口

185

465

13 胡子神社

「小用西」

川尻小用簡易郵便局

安浦

8 かわじり
川尻のソテツ



根元周囲6.1m、樹高約7mの雌株で、国指定天然記念物のソテツに遜色ない巨樹。

△ 川尻町東3丁目
♀ 「清水町」バス停下車 約2分

県
天然
記念物

12 くんぼうづか
薫風塚

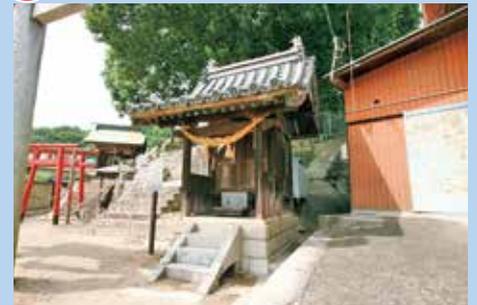


寛文11(1799)年に芭蕉翁百年忌を追悼して建立された。碑文の句は芭蕉翁が京都の帝寂寺で吟んだ句で「松杉を ほめてや 風の薫音」が刻まれている。

△ 川尻町久筋1丁目
♀ 「川尻月の浦」バス停下車 約5分

市
史跡

13 えびす じんじや
胡子神社

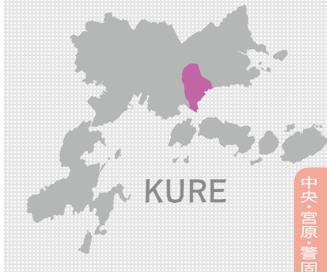


社殿に祀られている玉殿は江戸時代中期の建造物であり、玉殿に祀られている祭神「惠比須・大黒」も江戸中期のものと思われる。神社建築としては川尻町最古の建築物。

△ 川尻町小用2丁目
♀ 「小用西」バス停下車 すぐ

市
有形
文化財

すぐ



KURE

中央宮原・高岡屋

昭和・宗虎・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

1 のろさんいおんじょう 野呂山伊音城
 こうぼうじいわや ほんどう 弘法寺岩屋(本堂)



市有形文化財

弘法大師信仰と結びつき創建されたものと想定される。野路山の岩体である流紋岩質凝灰岩の巨岩の上に本堂が建てられ、その奥に大師を安置した厨子があります。

安浦町中切
 JR安芸川尻駅より車で20分

2 こうぼうじ ほんしやう 弘法寺 梵鐘



市有形文化財

宝暦4(1754)年に願主 中切村庄屋 矢田部甚助、本願主 高野山實相院奥之坊龍泉院が奉納したとあり、銘文も入っている。

安浦町中切
 JR安芸川尻駅より車で20分

3 のろさんいおんじょう 野呂山伊音城
 こうぼうじいわや はちじゅうはっかしよ 弘法寺岩屋八十八ヶ所



市有形文化財

四国八十八ヶ所巡礼に代わる地方霊場であり、弘法寺への参道に沿い、中切三本松公園札所を起点とし、一番～十番を置き、最終を弘法寺札所の八十一番～八十八番として、八ヶ所を設けている。

安浦町中切
 JR安芸川尻駅より車で20分

4 いちばらかんのんどう ぼだいじゆ 市原観音堂 菩提樹

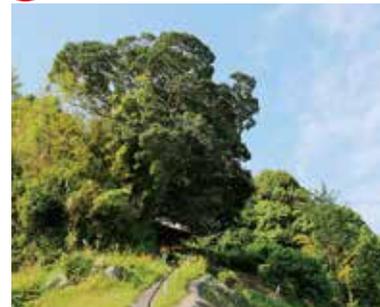


市天然記念物

鳥居脇にあるボダイジュは、樹齢は約450年といわれ、根周り1.7m、幹の目通り周囲1m、高さ9m、樹勢は旺盛であり、6月頃に淡黄色の美しい花を咲かせる。

安浦町中切
 「市原上」バス停下車 約5分

5 しだびらじんじや やまもも 朶平神社の山桃



市天然記念物

胸高幹囲2.0m、樹高15.0m
 このヤマモモは寛永年間(1624~1643)に村が独立したときの記念樹として伝えられており、樹齢は350年以上といわれ、安浦町内で最大の大きさを誇っている。

安浦町赤向坂
 「白稻」バス停下車 約5分

7 さいふくじ ごりんとう 西福寺五輪塔



市有形文化財

西福寺の大旦那と言われる常広城主、内海氏ゆかりの墓塔と考えられる。完形の五輪塔で四面各部に梵字が刻まれている。南北朝時代の建立と考えられる。

安浦町内海北5丁目
 「亀山神社前」バス停下車 約7分

8 かめやまはちまんじんじやほんでん 亀山八幡神社本殿



市有形文化財

亀山八幡神社本殿は応安2(1369)年に常広城主の内海民部貞明が勧請し、社殿を造営したといわれる。江戸初期の特徴をよく残しており、瀬戸内沿岸及び島嶼部を代表する貴重な建造物。

安浦町内海北5丁目
 「亀山神社前」バス停下車 約2分



中央高原整備局

昭和・志願・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下浦川・浦川

豊浜・豊

音戸・倉橋



中央宮原藩固屋

昭和・志願吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下浦刈・浦刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

KURE

12 黒地の浜 地層(紅柱石)

くろち はま ちそう こうちゅうせき



安芸津を含む黒地一帯は、白亜紀後期後半(約6500万年前)の広島花崗岩類の貫入による接触変成作用を受けて白色針状の紅柱石が生じている。

安浦町三津口6丁目
 黒地バス停下車 約10分

市有形文化財
 市天然記念物

11 まつ いしゅんたく じゅうかん
 松井俊卓 住館



松井家は代々医業をもって地域に貢献しており、この住宅は、庭園を含め、家門、式台、薬劑調合処など江戸時代後期の医家住館の構えがよく残っている。

安浦町三津口1丁目
 三津口棧橋バス停下車 約5分

市有形文化財

瑞雲寺 9・10 松井俊卓 住館



9 ずいいうんじ たいままだら
 瑞雲寺の当麻曼荼羅

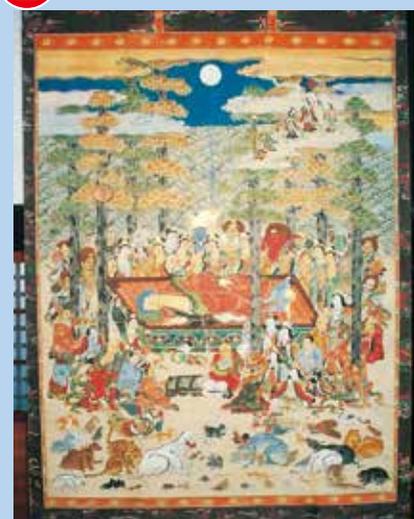


極楽浄土の光景を描いた国宝の当麻曼荼羅(たいままだら)を模写している。絹本着色で、本紙、縦285cm×横239cmの大作。

安浦町三津口1丁目
 三津口棧橋バス停下車 約5分

市有形文化財

10 ずいいうんじ ほけねほんず
 瑞雲寺の仏涅槃図



沙羅双樹の間に入滅する様子が描かれている。元禄3(1689)年に信者有志によって奉納された、縦288cm×横197cmの大作で、紙本着色。

安浦町三津口1丁目
 三津口棧橋バス停下車 約5分

市有形文化財



KURE

中央宮原豪固屋

昭和・大正・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋



1 かんらんかく 観瀾閣



満州土木建築業協会理事長を勤めた神谷仙次郎が建てた別荘。下蒲刈の沿岸に沿った立地と中国の磚造建築の意匠を取り入れた特異な外観が特徴。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約10分

2 まるもとけしゅうたく 丸本家住宅



様式手法から見て18世紀前半頃の建物と考えられる。通常の民家には見られない柱間装置を有し、意匠的にも優れた構成になっている。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約6分

3 さんのせごほんじんあと 三ノ瀬御本陣跡



江戸時代の海上航路の要衝に設置された浜本陣跡。三ノ瀬本陣は港に臨み、浜本陣の形態が整えられていた。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約6分

4 さんのせちようせんしんししゅくかんあと 三ノ瀬朝鮮信使宿館跡



朝鮮通信使来訪時に使用された宿館跡。通信使の宿館は上の御茶屋だったが、下の御茶屋と本陣もあわせて使われた。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約6分

5 りゅうしゅんきょ 留春居



江戸時代の末、沼隈の豪農山路機谷が、邸内に移築。祖父重好が京都黒谷で営んだ奇好亭を楼造り(二階建て)に改め、漢学研鑽の場にしたもの。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約6分



KURE

中央宮原繁田屋

昭和・大正・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

8 ちょうせんじんらいちようおほえび ぜんご ち そうせんぎようれつ ず
朝鮮人來朝覚備前御馳走船行烈図



延享5(1748)年に來日した第10次朝鮮通信使が日比港から牛窓(現岡山県瀬戸内市)に向かって進む船団の様子を描いた絵巻物。



☞ 下蒲刈町下島(旧有川邸)
☞ 「三之瀬」バス停下車 約2分

9 きゅう きがみけ じゅうたく
旧木上家住宅



宮島の門前町にあった町屋を移築したもので、江戸時代後期の宮島の町屋の特徴をよく残しており、宮島町の町屋でも最も古いものと推定される。



☞ 下蒲刈町下島
☞ 「三之瀬」バス停下車 約2分

10 しょうらいてい
松籟亭



関西を中心に数多くの数寄屋建築を手がけた平田雅哉の初期の作品。栗のナグリ仕上げの広縁や吟味された材料を用いた三畳台目の茶席が特徴的。



☞ 下蒲刈町下島
☞ 「梶ヶ浜海水浴場」バス停下車 約5分



6 かまがりしま ごぼんしよあと
蒲刈島御番所跡



江戸時代の海上航路の要所に設置された番所跡。蒲刈の番所には繫船奉行のもとに、船頭・水主が常備され番船や水船などがいつもつながれて海上の警固にあたった。

☞ 下蒲刈町三之瀬
☞ 「三之瀬」バス停下車 約3分

7 よし だてい
吉田邸



山口県上関町の旧家「吉田邸」を移築したもの。瀬戸内独特の平入り入母屋型本瓦葺屋根の古い土蔵造り建築で、土戸・ぶちょう等古い建具が現存する珍しいもの。

☞ 下蒲刈町下島
☞ 「三之瀬」バス停下車 約2分

松籟亭 10

春蘭荘

「梶ヶ浜海水浴場」

梶ヶ浜海水浴場

貝と海藻の家

朝鮮通信使記念庭園

11 はいじょうけつ 盃状穴



春日神社



善正寺

石等の道具を使って彫った盃状の穴。女性を表現し、最初は再生を願って墓に彫り、後には子宝、安産、豊作を願うものになったと考えられる。



☺ 蒲刈町向
♀ 「向棧橋」バス下車 約8分



中央 宮原 笠原 郷原 阿賀 広・仁方 川尻 安浦 下蒲刈・蒲刈 豊浜・豊 音戸・倉橋

11 善正寺

11 春日神社

12 はいぶつ 観音菩薩立像



古い仏像や経典を焼いた灰を混ぜた粘土製の仏像。完形品は県内でも数少なく希少。

☺ 蒲刈町向
♀ 「向棧橋」「向小市の浜」バス下車 約20分

12・13 灰仏・石仏

13 せきぶつ 石仏



舟形石灰岩自然石の片面を磨き、観音菩薩坐像を線刻したもので、桃山時代のもの。

☺ ♀ ♂ と同様

※ へんろしやうぞく 遍路装束



2着あり、文化6(1809)年と天保4(1883)年の年号と「奉納西国三十三所、二世安楽」と書かれ札所の朱印が押してある。



KURE

中央 宮原 豊原

昭和 志原 吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋



14 もくぞうしゃかによらいぎぞう 木造釈迦如来坐像

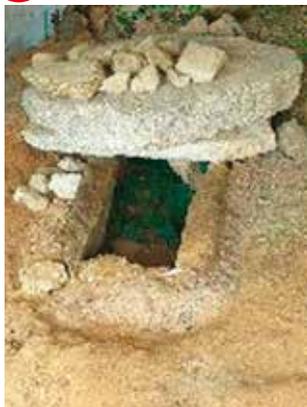


市 有形文化財

檜材の寄木造りで、蒲刈町に存在する木造釈迦如来坐像では最大級のもの。

☞ 蒲刈町宮盛
♀ 「宮盛」バス下車 約15分

15 どうげこふん 峠古墳



市 史跡

直径8m、高さ1mの5世紀前半の円墳。2基の箱式石棺を持つ。

☞ 蒲刈町宮盛
♀ 「小浜」バス下車 約8分

16 やくしによらいぎぞう 薬師如来坐像



市 有形文化財

カヤ材の一木造りで、平安時代のも。蒲刈町における木彫仏開始期の様相を物語る遺例。

☞ 蒲刈町大浦
♀ 「宮農センター」
バス下車 約15分

18 かんのおんぼさつりつぞう 観音菩薩立像



市 有形文化財

カヤ材の一木造りで平安時代(12世紀前半)のもの。螺髻の形式や典雅な面相が、中尊寺瑠璃光院の大日如来像によく近似している。

☞ ♀ 16と同様

17 じこくてんぞうちやうてんりつぞう 持国天・増長天立像



市 有形文化財

二天共に檜材、平安時代のも。蒲刈町における藤原彫刻の展開を実証する重要な造像例。

☞ ♀ 16と同様

19 ふどうみょうおうりつぞう 不動明王立像



市 有形文化財

檜材の一木造りで、平安時代のも。蒲刈町における藤原彫刻の展開を実証する重要な造像例。

☞ ♀ 16と同様

16・17・18・19



20 ^{せきじん}石刃



大巻平遺跡(大浦地区)から出土した後期旧石器時代の安山岩製の石刃。



浦刈町大浦
(かまがり古代製塩遺跡復元展示館)
「恋ヶ浜」バス停車 約15分

22 ^{せきふ}石斧



丸尾遺跡(大浦地区)から出土した弥生時代中期の安山岩製の石斧。



☺ ☹ ㊦と同様

24 ^{いしざら}石皿



丸尾遺跡(大浦地区)から出土した縄文時代後期の黒雲母白雲母片岩製の石皿。



☺ ☹ ㊦と同様

21 ^{いし}石さじ



しんこうじ遺跡(大浦地区)から出土した縄文時代の安山岩製の石さじ。



☺ ☹ ㊦と同様

23 ^{いし}すり石



丸尾遺跡(大浦地区)から出土した縄文時代後期の安山岩製のすり石。



☺ ☹ ㊦と同様

25 ^{いれ}入れ歯



ツゲの木製で江戸時代の上顎総義歯。お歯黒がついていることから女性のもつとみられる。和紙片が付着していることから和紙を貼り付けて挿入定着させたものと考えられる。



☺ ☹ ㊦と同様

26 ^{こつぞう}骨蔵器



初神(田戸地区)から出土した、高さ16.7cm、肩巾19.8cm、口径9.3cmの骨蔵器で奈良時代後半～平安時代前半のもの。

☺ ☹ ㊦と同様



KURE

中央宮原 豊原屋

昭和・大正・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

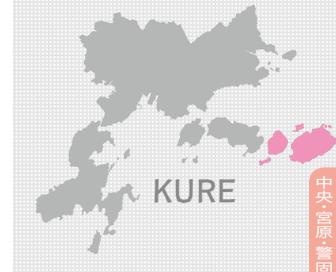
川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋



KURE

中央宮原書固屋
昭和・志願・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下蒲刈・蒲刈
豊浜・豊
音戸・倉橋

豊浜中学校

1 豊浜のホルトノキ群叢

1 とよはま ぐんそう 豊浜のホルトノキ群叢



ホルトノキを主とした群叢だが、ホルトノキ以外にも瀬戸内海島嶼部特有の樹種に富み、この地方本来の林相を保っている。



豊浜町豊島
豊浜支所 バス停下車 約5分

2 とらいぐんゆうかいめん アビ渡来群游海面



この海面では、アビに追われて海中深く潜入するイカナゴを好餌として群集するタイを釣る、イカリ漁が盛んに行なわれていた。



豊浜町

アビ渡来群游海面



3 大岐神社

3 おおき じんじゃ 大岐神社のムク



根回幹囲11.8m、目通幹周6.5mの県下有数の巨樹。発達した4条の板状根は熱帯樹の景観を呈する。



豊浜町大浜
立花港 バス停下車 約5分

4 大浜の社倉

4 おおはま しゃそう 大浜の社倉



安永8(1779)年に広島藩が飢饉に備えて設置させた穀物の倉庫。間口三間奥行二間で面積19.8平方メートル(6坪)の本瓦葺の土蔵造。



豊浜町大浜
大浜棧橋 バス停下車 約5分

54

呉市豊町御手洗伝統的建造物群保存地区



江戸時代に潮待ち・風待ちの港町として栄えた町並みが残る。江戸時代から昭和初期に至るまで、瀬戸内海交通の中継港としての痕跡を今も集落内に留めている。

豊町御手洗

5 旧柴屋住宅



大長村庄屋役及び御手洗町年寄役を代々勤めた高橋家(屋号柴屋)の別宅の一部。文化3(1806)年に伊能忠敬が大崎島の測量をした時の宿舎として利用された。

豊町御手洗
「御手洗港」バス下車 約3分

6 旧金子家住宅



江戸時代に御手洗の庄屋役であった金子家が、様々な要人を接待するために建設した茶室を含む数寄屋座敷と長屋門からなる江戸時代後期の複合建築。

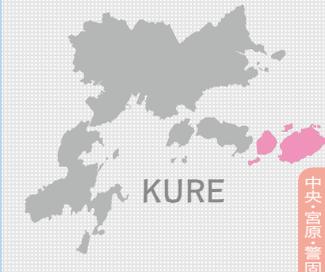
豊町御手洗
「御手洗港」バス下車 約3分

7 若胡子屋跡



江戸時代、広島藩から公認された四軒のお茶屋のうち唯一現存する建物。別棟の奥座敷には天井・雨戸には屋久杉が使われるなど贅沢な造り。

豊町御手洗
「御手洗港」バス下車 約3分



中央宮原・吉原
昭和・大正・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下蒲刈・蒲刈
豊浜・豊
音戸・倉橋

8 えびすじんじゃほんでん はいでん
恵美須神社本殿・拝殿
 附 覆屋 1棟・棟札 2枚



県重要文化財

御手洗が成立した頃にあわせて祀られた古い社。現在の本瓦葺きの本格的な本殿は元文4(1739)年に、拝殿は明和元(1764)年に再建された。

豊町御手洗
 ♀「御手洗港」バス停下車 約3分

9 みたらいしちゅうおらいせき
御手洗七卿落遺跡



県史跡

町年寄や町割庄屋を務めた多田家(屋号:竹原屋)の屋敷跡。「蛤御門の変」の敗北を聞き、倒幕派公卿5名が長州へ落ち延びる途中に宿泊したとされる。

豊町御手洗
 ♀「御手洗港」バス停下車 約3分

10 まんしゅうじ いしがき
満舟寺石垣



市有形文化財

満舟寺の石垣は、1733~1751年の間に築造されたと考えられています。満舟寺のような巨大な石垣は安芸灘島嶼部においても希有。

豊町御手洗
 ♀「御手洗港」バス停下車 約3分

11 ふなやど ぶらむらい ぶらきむら きたがわけじょうたく
船宿(旧村井・旧木村・北川家住宅)



市有形文化財

船宿とは、藩の御用船が入港した際の世話を一切を賄うとともに、借財の用立てといった御用商人の役割も果たしていた。この三軒長屋の中央にある「若本屋」は、慶応3(1867)年に大洲藩の船宿に指定されたほか、宇和島藩の船宿も兼ねていた。

豊町御手洗
 ♀「住吉神社前」バス停下車 すぐ

12 すみよしじんじゃほんでん みずがきおよもん
住吉神社本殿・瑞垣及び門
 附 覆屋 1棟・幣殿 1棟・棟札 3枚



県重要文化財

千砂子波止の築調にあたり、波止の鎮守として文政13(1830)年に大阪の鴻池善右衛門が寄進した。本殿は堺の住吉大社の二分の一に写し、大阪で造らせてここで組立てたとされている。

豊町御手洗
 ♀「住吉神社前」バス停下車 すぐ



KURE

中央宮原・宮原

昭和・天応・吉浦

郷原

阿賀

広・仁方

川尻

安浦

下蒲刈・蒲刈

豊浜・豊

音戸・倉橋

13 うつじんじゃ 宇津神社のホルトノキ



幹周約5m、高さ約10mの県下最大級のホルトノキの巨木。樹齢約1200年以上と推定される。樹勢は旺盛で御神木としての力強さと威容を見せる。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約5分

14 うつじんじゃむなふだ 宇津神社棟札



古くは鎌倉時代から今日に至るまでの棟札が51枚残っている。資料的に恵まれない瀬戸内島嶼部の姿を伝える貴重な史料。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約5分

15 ひだけじゅうたくおもや 飛弾家住宅主屋



主屋は木造2階建てで軒廻りを漆喰塗込とした丁寧なつくりで、町屋の様式を取り入れた江戸時代後期の農家建築物として貴重です。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約6分

16 ひだけじゅうたくはな 飛弾家住宅離れ



要所に数寄屋風細部を記し、豪華な意匠が凝らされた2階建建物で、大正13(1924)年の建築。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約6分

17 ひだけじゅうたくくらもん 飛弾家住宅蔵門



大正時代末期の長屋門風蔵門で、みかん保存用の倉庫建築です。蔵と門を兼ねるとい珍しいもの。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約6分

18 ひだけじゅうたくくら 飛弾家住宅蔵



大正時代末期の蔵で、みかん保存用の倉庫建築です。土蔵とは異なるみかん栽培繁栄期の保存形式を知る上で貴重。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約6分

19 ひだけじゅうたくかんのんどう 飛弾家住宅観音堂



明治時代初めから大正時代末に移築された観音堂は、信仰形態が伺える事例として貴重。



豊町大長
「団地センター」バス停下車 約3分

20 もくぞうのうせん おおちようまる 木造農船 大長丸



みかん運搬のための独自の構造を持った船。全国的に見て、沿岸・島嶼部において船を使った出作の事例は希有であり、民俗慣行として、極めて貴重。



豊町大長(豊市民センター)
「団地センター」バス停下車 約3分



中央宮原市
昭和・志願・吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下蒲刈・蒲刈
豊浜・豊
音戸・倉橋



KURE

中央 宮原 警固屋
昭和 志原 吉浦
郷原
阿賀
広・仁方
川尻
安浦
下浦刈・蒲刈
豊浜・豊



1 音戸清盛祭

1 音戸清盛祭



音戸の瀬戸を切り開いた平清盛公を偲んで、踊られた「念仏踊り」が元となり、天保の頃から格式ある「大名行列」となった。

📍 音戸町坪井～南隠渡
📍 「清盛塚」バス停下車 すぐ



2 伝清盛塚



音戸の瀬戸を切り開いたといわれる平清盛公の公徳を称え、その供養のため元暦年(1184)年に建立された。

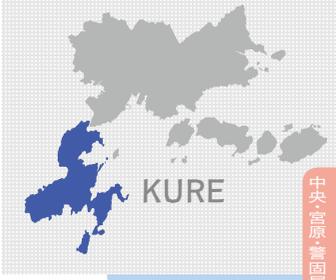
📍 音戸町鯉浜
📍 「清盛塚」バス停下車 すぐ



※ 音戸の舟唄



市無形文化財
瀬戸内海に面した呉市と倉橋島の間にある音戸の瀬戸を行き交う船頭たちによって唄われてきたもので、日本三大舟唄の一つといわれている。



KURE

中央 宮原 善原屋
 昭和 天原 吉浦
 郷原
 阿賀
 広 仁方
 川尻
 安浦
 下浦刈・蒲刈
 豊浜・豊
 音戸・倉橋



3 まるこやまじょうあと
丸子山城跡



南北朝期、倉橋多賀谷氏によって築かれた水軍城跡。内郭を形成する本丸、二の丸、三の丸がその腰郭とともに極めて良好に保存されている。

倉橋町
 本浦]バス停下車 約10分

5 くらはしばん こうきょうがいでん ほんぎ
倉橋板「孝経外伝」版木
 附 収納箱



寛政年間に倉橋の有志により設立された郷学「敬長館」で使用された。江戸後期の庶民教育を知る上で重要な資料。

倉橋町(倉橋歴史民俗資料館)
 桂浜・温泉館]バス停下車 すく

4 白華寺

4 もくぞうじゅういちめんくわんのんりゅうぞう
木造十一面観音立像



県重要文化財

壇色彩、彫眼を施した寄木造りで、細かく丁寧な作風から中央の仏師の手によるものとみられる。鎌倉期の作。

倉橋町
 本浦]バス停下車 約15分

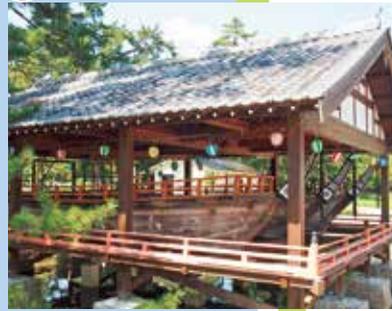
6 しほんぼくしよだいはんにやきょう
紙本墨書大般若経
 附 経櫃二櫃「享徳二年癸酉林鐘上旬日」の銘



この大般若経は、元は応安7(1374)年から永和元(1375)年にかけて、周防の大内氏の氏寺、氷上山興隆寺の僧、無参によって書写された。中世芸南地域の動向を知る上で貴重な歴史資料。

倉橋町
 本浦]バス停下車 約15分

7 いつくしまじんじゃかんげんさいごぎぶね
厳島神社管絃祭御座船



市有形民俗文化財

御座船の特徴を示し、実際に祭礼に使用されていたものであることから厳島信仰の一端を表す資料。倉橋島の伝統的な産業であった木造船建造技術を後世に伝えるものとして貴重である。

倉橋町
 桂浜・温泉館]バス停下車 約2分

9 かつらがはまじんじゃほんてん
桂濱神社本殿
 附 宮殿 3基・棟札 1枚
 (文明十二年六月二日)



本殿は、文明12(1480)年の棟札を有する。屋根は柿葺きで、三間社流れ造りの本殿は、全体的に木細で、庇の柱まで円柱にするなど県内で類例の少ない建築物。

国重要文化財

倉橋町
 桂浜・温泉館]バス停下車 約2分

8 まんようしゅういせきながとしままつばら
万葉集遺跡長門島松原
 (桂濱神社境内)



天平8(736)年に派遣された遣新羅使は旅の途中、長門島に立ち寄り歌を遺している。桂浜は、長門島の磯辺に比定され、今でも歌意にかなう風情をたもっている。

倉橋町
 桂浜・温泉館]バス停下車 約2分

10 岩屋古墳

10 いわやこふん
岩屋古墳



古墳時代後期の円墳。巨大な花崗岩を使用した横穴式石室が現存し、島嶼部での歴史文化を知る上で貴重。

倉橋町
 鹿老渡]バス停下車 約25分

おわりに

「呉の文化財」いかがだったでしょうか。

身近にありながらも、これまで見過ごしてきた文化財がありませんでしたか。

文化財が身近にあるということは、実はそれだけ壊される危険にさらされているということ。そして、長い年月にわたって大切に守られ、受け継がれてきたという証なのです。

今を生きる私たちも、それらを後世に引き継いで行かなければなりません。そのため一番大切なことは、呉市にどんな文化財があるかを知ること。

この冊子を手にとられたみなさんは、呉市にたくさんの文化財があることを知ったはずです。

ぜひ、身近な人に教えてください。

「実はこれ文化財なんだよ」と。

